

# 1月のどきどき



気さくに話すシヨーン先生 (写真左)

## 英語を通して文化交流

1月22日から2月26日まで追分公民館で毎週木曜日に安平町国際文化交流センター主催の英会話教室が行われています。外国人講師のシヨーン・オダイリさんは町内の小、中学校などで英語を教え、子どもたちから親しまれている先生です。

企画した同センターでは「英語を通して楽しく文化交流を深めたい」と考えています。詳細は小笠原さん(☎2284)までお問合せを。

## 悲惨な交通事故撲滅に向けて

1月10日 安平町交通安全協会が悲惨な交通事故撲滅に向けて祈願祭を実施。早来地区の自治会長や事業所の代表などが集まり、今年1年の事故防止に向けた、さまざまな取り組みを行う決意を新にしました。



年頭の挨拶をする交通安全協会佐藤会長(写真左)



空手の基本の型を練習

## 気合が入った初稽古

1月12日 労働会館で空手清心館高橋道場の初稽古が行われ、27名の会員が汗を流しました。小学校低学年から一般まで基本の型に真剣に取り組み、拳に力を込めた突きや機敏な足さばきなど気合の入った内容でした。

練習の合間に高橋剛師範が中国で発生した空手の歴史や流派について解説。将来はオリンピックの正式種目の可能性を示唆していました。

## 希望に満ちた年に

町民新年交礼会が1月9日ふれあいセンター「い・ぶ・き」で行われ、町内の事業所の代表や一般町民など約100名が出席しました。

厳しい経済状況だからこそ知恵を出し合うことが大切と参加した皆さんは希望に満ちた年になることを祈念。各テーブルではお互いに新年の挨拶を交わり、会場内は和や



挨拶する中村商工会長

## 商工業活性化施設「安平町商工会館」が落成

商工業の拠点として期待される安平町商工会館が完成し、1月15日に祝賀会を開催。新会館は明るい内装で、収納スペースが多く機能的な建物と見学に訪れた人から好評でした。同日、レストランしばらくで落成祝賀会を兼ねた安平町商工会新年交礼会が行われ、中村幸三商工会長が厳しい経済情勢ですが会員皆さんとともに難局を乗り切っていきたいと挨拶。来賓の瀧町長は新しい会館が商工業の活性化の基盤となる施設となつてほしいと激励しました。

かな雰囲気で、大規模施設の整備など明るい話題に話しが弾んでいました。



安平町誘致企業会大場会長の発声で万歳三唱